

【FdData 中間期末：中学社会歴史：世界 1】

[\[中世ヨーロッパと十字軍／ルネサンス／宗教改革／大航海時代
アメリカ大陸の植民地化・オランダの台頭／総合問題\]](#)

[\[社会歴史 pdf ファイル一覧\]](#)

【】キリスト教世界とルネサンス

【】中世ヨーロッパと十字軍

[中世ヨーロッパ]

[問題](1 学期中間)

ローマ帝国がほろびたあと、ヨーロッパ全体を政治的にまとめる国がなくなり、そのかわりにキリスト教が人々の精神的な支えになったが、その中で、西ヨーロッパで勢力をもっていた宗派を何というか。

[解答欄]

--

[解答]カトリック教会

[解説]

古代のローマ帝国がほろびたあと、ヨーロッパ全体を政治的にまとめる国がなくなり、そのかわりにキリスト教が人々の精神的な支えになった。ビザンツ帝国と結びついた正教会と、ローマ教皇(法王)を中心にしたカトリック教会があったが、西ヨーロッパ諸国の王、貴族や都市は、カトリック教会と結びついて勢力をのぼした。この時代を、ヨーロッパでは中世と呼んでいる。

[中世ヨーロッパ] カトリック教会・ローマ教皇 正教会:ビザンツ帝国
--

※この单元でときどき出題されるのは「キリスト教」「カトリック教会」「ローマ教皇」「正教会」である。

[問題](前期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

古代ローマ帝国がほろびたあとのヨーロッパでは、キリスト教会が人々の精神的な支えになった。ビザンツ帝国と結びついた(①)会と、(②)教皇を中心にした(③)教会があったが、西ヨーロッパ諸国の王、貴族や都市は、(③)教会と結びついて勢力をのぼした。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 正教 ② ローマ ③ カトリック

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 古代ローマ帝国がほろびた後のヨーロッパにおいて、人々の精神的な支えとなった宗教は何か。
- (2) (1)で答えた宗教で、西ヨーロッパで勢力をもっていた宗派を何というか。「～教会」という形で答えよ。
- (3) (2)の頂点に立ち、中世のヨーロッパ社会で国王以上の権威と影響力を持っていた人物がついていた地位は何か。
- (4) (1)で答えた宗教で、ビザンツ帝国と結び付いていた宗派は何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) キリスト教 (2) カトリック教会 (3) ローマ教皇 (4) 正教会

[十字軍]

[問題](前期中間改)

11世紀の中ごろ、キリスト教の聖地であるエルサレムが、イスラム教徒によってうばわれた。これに対し、ローマ教皇の呼びかけによって、ヨーロッパの王や貴族は何という軍を組織して、エルサレムを奪回しようとしたか。

[解答欄]

[解答]十字軍

[解説]

11世紀の中ごろ、ビザンツ帝国(キリスト教の正教会)の東方にイスラム教の国が急速に力をのぼし、キリスト教の聖地であるエルサレムをビザンツ帝国からうばった。これに対し、ローマ教皇の呼びかけによって、ヨーロッパの王や貴族は十字軍を組織して、エルサレム奪回を目指し、200年にわたって7回の遠征軍を送った。十字軍は失敗に終わり、教皇の権威は弱まった。しかし、進んだイスラム世界と接したことで、ヨーロッパに新しい文化がもたらされた。また、西アジアとの貿易がさかんになりイタリアの都市が栄えた。

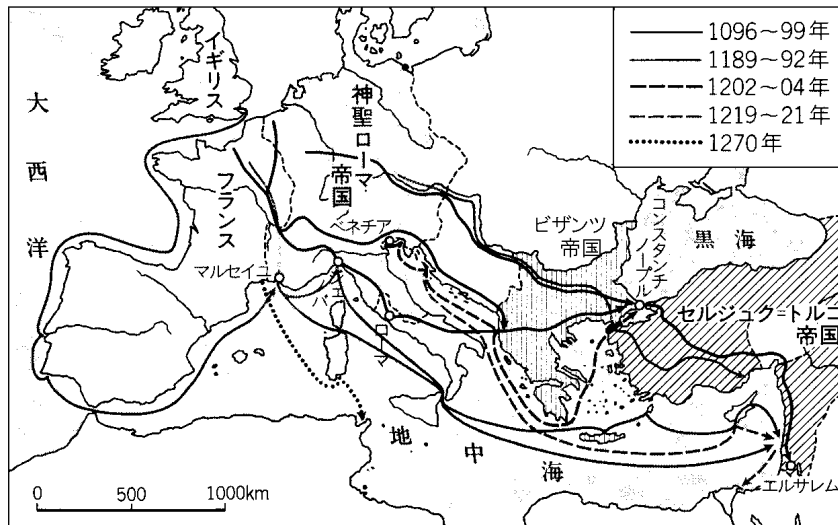
[十字軍]
 イスラム教の国がエルサレムをうばう
 ↓
 ローマ教皇の呼びかけで十字軍



※この単元で出題頻度が高いのは「十字軍」「エルサレム」である。「イスラム教」「ローマ教皇」もしばしば出題される。

[問題](2学期中間)

次の各問いに答えよ。



- (1) 上図は何の遠征を表しているか。
- (2) (1)はどこを取り戻すための戦いであったか。
- (3) (1)の遠征を呼びかけたのは誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 十字軍 (2) エルサレム (3) ローマ教皇

[問題](1学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 地図中の A の都市で 7 世紀の初めに成立し、アラビア半島全体に広がった宗教は何か。
- (2) 地図中 B の(①)を奪回するために、ローマ教皇の呼びかけによって、ヨーロッパの王や貴族が(②)軍を派遣した。①, ②にあてはまる地名, 語句を答えよ。

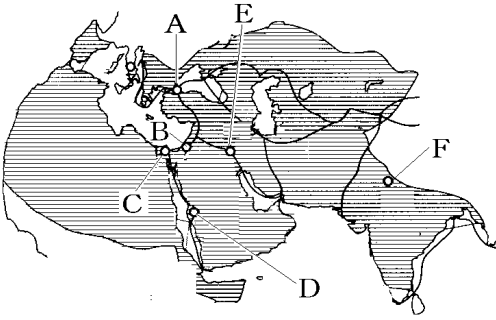


[解答欄]

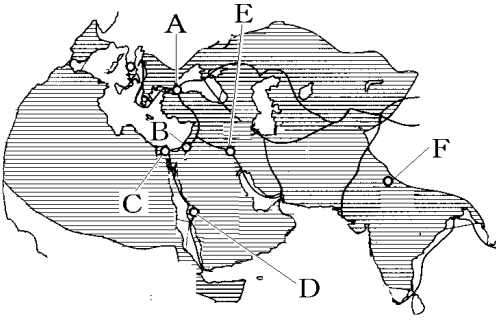
(1)	(2)①	②
-----	------	---

[解答](1) イスラム教 (2)① エルサレム ② 十字

[問題](1 学期中間)

右の資料のは、ある宗教の広がりを示したものである。これについて次の各問いに答えよ。

- (1) ムハンマドが創始したこの宗教を何というか。
- (2) この宗教に対し、ローマ教皇が十字軍を送って取り戻そうとしたのはどこか。①その場所の名前を答え、②位置を右の資料のA～Fから選び、記号で答えよ。



[解答欄]

(1)	(2)①	②
-----	------	---

[解答](1) イスラム教 (2)① エルサレム ② B

[問題](1 学期期末)

十字軍の目的を「エルサレム」「イスラム教」の語句を使って簡単に説明せよ。

[解答欄]

[解答]聖地であるエルサレムをイスラム教徒から奪い返すこと。

[問題](2 学期期末)

次の年表中の①～⑤にあてはまる語句を答えよ。

中世ヨーロッパ	イスラム世界
キリスト教会が精神的な支え	(③)が説いた一神教の世界
(①)…ビザンツ帝国と結びつく	(④)を奪う
(②)…ローマ教皇(法王)が中心	↓
	聖地(④)をめぐる争い
	↓
	(⑤)の遠征

[解答欄]

①	②	③
④	⑤	

[解答]① 正教会 ② カトリック教会 ③ ムハンマド ④ エルサレム ⑤ 十字軍

【】 ルネサンス

[問題](1 学期期末)

14 世紀ごろ、ヨーロッパでは、ギリシャ・ローマのすぐれた古代文明を学び直す学問・芸術がさかんとなり、多くの芸術作品などが生み出された。この学問・芸術上の動きを何というか。カタカナで答えよ。

[解答欄]

[解答]ルネサンス

[解説]

十字軍によってイスラム文化と接したヨーロッパは、イスラム世界が保存していたギリシャ・ローマの文化をふたたび取り入れた。14 世紀ごろから、西アジアとの貿易でさかえたイタリアの都市を中心に、キリスト

教のしきたりにとらわれない、自由でいきいきとした文化がおこった。この動きをルネサンス(文芸復興)という。美術では、レオナルド・ダ・ビンチの「モナ・リザ」、ミケランジェロの「ダビデ」が有名である。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「ルネサンス」である。「レオナルド・ダ・ビンチ」「ミケランジェロ」もよく出題される。

[ルネサンス]

ルネサンス (文芸復興)

レオナルド・ダ・ビンチの「モナ・リザ」

ミケランジェロの「ダビデ」



[モナ・リザ]



[ダビデ]

[問題](3 学期)

右の資料について、次の各問いに答えよ。

- (1) これらの作品が作られたころの文化の動きを何というか。
- (2) 右の資料の A, B の作者名を次の[]からそれぞれ選べ。

[ミケランジェロ ボッティチェリ
レオナルド・ダ・ビンチ]



[解答欄]

(1)	(2)A	B
-----	------	---

[解答](1) ルネサンス (2)A レオナルド・ダ・ビンチ B ミケランジェロ

[問題](1 学期期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

(①)軍は、ヨーロッパ社会にイスラム世界が保存していたギリシャ・ローマなどの文化を見直させるきっかけとなり、新たな文化面での動きをひきおこした。こうした動きを(②)という。美術では、(③)の「モナ・リザ」や(④)の「ダビデ」が有名である。

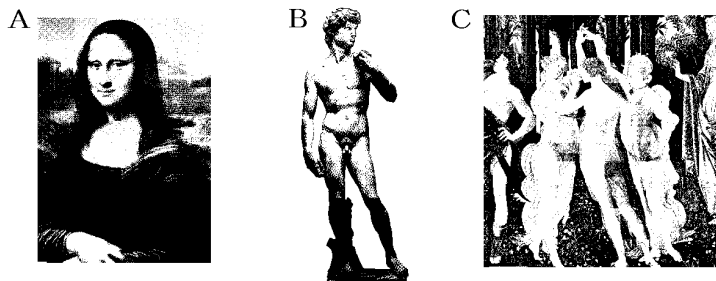
[解答欄]

①	②	③
④		

[解答]① 十字 ② ルネサンス ③ レオナルド・ダ・ビンチ ④ ミケランジェロ

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。



- (1) Aの作者名と作品名を答えよ。
- (2) Bの作者名と作品名を答えよ。
- (3) Cの作者名を答えよ。
- (4) これらの作品が作られたころの文化の動きを何というか。
- (5) これらの作品から当時の文化のどのような考え方がわかるか。次から選べ。
 - ア 古いしきたりを守る。
 - イ 人間や自然をありのままに見つめる。
 - ウ 教会の改革を目指す。
- (6) (4)はどここの都市で始まったか。次の[]から選べ。

[ドイツ イタリア フランス]

[解答欄]

(1)作者名：	作品名：	(2)作者名：
作品名：	(3)	(4)
(5)	(6)	

[解答](1)作者名：レオナルド・ダ・ビンチ 作品名：モナリザ (2)作者名：ミケランジェロ 作品名：ダビデ (3) ボッティチェリ (4) ルネサンス (5) イ (6) イタリア

[問題](1 学期期末)

ルネサンスに関係することとして間違っているものを次から 1 つ選べ。

ア レオナルド・ダ・ビンチの「モナ・リザ」など、人間性を表現する絵画が描かれた。

イ 火薬，羅針盤，活版印刷術が実用化された。

ウ ガリレオ・ガリレイが唱えた地動説がカトリック教会に認められた。

エ ギリシャ，ローマの古代文明を学びなおす学問や芸術がさかんになった。

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

イは正しい。ルネサンス期の三大発明といえは、火薬，羅針盤，活版印刷術である。いずれも中国起源のものの改良・実用化であるが，以後の西洋社会に大きな影響を与えた。

ウは誤り。地動説を唱えたガリレオ・ガリレイは宗教裁判で迫害を受けた。

[問題](1 学期中間)

ルネサンス期にヨーロッパに広まった発明品として間違っているものを次の[]の中から 1 つ選べ。

[羅針盤 火薬 ガラス 活版印刷術]

[解答欄]

[解答]ガラス

【】 宗教改革

[ルターの宗教改革]

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) ドイツで宗教改革をすすめた人物は誰か。
(2) 宗教改革後、新しい教えを信仰する人々を何と呼んだか。次の[]から1つ選べ。

[カトリック ムスリム プロテスタント キリシタン]

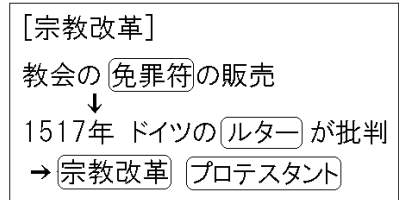
[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) ルター (2) プロテスタント

[解説]

十字軍が失敗して、教会の権威はおとろえ、財政も苦しくなっていた。ローマ教皇は大聖堂の改築のために免罪符というお札を売り出して資金集めを行った(免罪符を買えば、罪のつぐないができて天国へ行けるとされていた)。これに対し、神学者ルター(ドイツ)や、カルバン(フランスとスイス)は信仰のよりどころは聖書にのみあるとしてこれを批判した。ルターなどの改革の動きを宗教改革といい、改革派のキリスト教をプロテスタント(「抗議する者」という意味)という。(以後否(1517)とルター、宗教改革)



当時、活版印刷術が実用化されたため、聖書を手に入れることが容易になっていた。

※この単元で出題頻度が高いのは「ルター」「プロテスタント」である。「免罪符」「宗教改革」もよく出題される。

[問題](前期中間改)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

十字軍が失敗して、教会の権威はおとろえ、財政も苦しくなっていた。ローマ教皇は大聖堂の改築のために(①)符というお札を売り出して資金集めを行った。これに対し、神学者の(②)(ドイツ)や、カルバン(フランスとスイス)は信仰のよりどころは聖書にのみあるとしてこれを批判した。(②)などの改革の動きを(③)改革といい、改革派のキリスト教を(④)という。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 免罪 ② ルター ③ 宗教 ④ プロテスタント

[問題](1 学期中間)

次の文をよんで、各問いに答えよ。

中世のヨーロッパではキリスト教が広がっており、(①)を頂点とする(②)が国王をしのぐほどの勢力をもっていた。

(1) 上の文中の①, ②に適語を入れよ。

(2) 文中の①がローマの大聖堂を改築するために販売したものを漢字で書け。

(3) (2)に対して、ある人物 2 人がキリスト教を改革する動きをおこした。

1)ドイツで活躍した人物と、2)フランスとスイスで活躍した人物をそれぞれ書け。

(4) (3)の人物たちがおこした新しい教えやその信者たちを何というか。

(5) (3)の人物たちによるそれまでのキリスト教を改める動きを何というか。

[解答欄]

(1)①	②	(2)
(3)1)	2)	(4)
(5)		

[解答](1)① ローマ教皇 ② カトリック教会 (2) 免罪符 (3)1) ルター 2) カルバン (4) プロテスタント (5) 宗教改革

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 右の資料は中世ヨーロッパでの様子である。①この図で民衆が教会から購入しているものは何か。漢字で書け。

②また、民衆が①を欲した理由を説明せよ。

(2) (1)に関して、ルターはそれを否定した。この動きに関する次の問いに答えよ。

① 彼らはプロテスタントと呼ばれたがそれはどのような意味か説明せよ。

② 彼らプロテスタントが特に重要と考えたのが聖書であるが、これはルネサンスの三大発明の何と関係しているか。漢字で書け。



[解答欄]

(1)①	②
(2)①	②

[解答](1)① 免罪符 ② 罪のつぐないができて天国へ行けると信じていたため (2)① 抗議する者 ② 活版印刷術

[カトリック教会側の改革]

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) ルターは、1517年、キリスト教会の腐敗を批判し、ドイツでキリスト教を改革する運動を始めた。この動きを何というか。
- (2) (1)の動きに対して、批判されたカトリック教会側でも内部から立て直しの動きがおこり、宣教師をアジアやアメリカ大陸に派遣して、カトリック教会の教えを広めるための僧侶の会が組織された。この会を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 宗教改革 (2) イエズス会

[解説]

ルターらの改革の刺激を受けて、カトリック教会側でも、勢力を回復するために、フランシスコ・ザビエルらがイエズス会をつくり、かいがいふききょう海外布教などに力を入れた。

[カトリック協会側の改革]
フランシスコ・ザビエルらが
イエズス会

※この単元で出題頻度が高いのは「イエズス会」「フランシスコ・ザビエル」である。

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) カトリック教会が、海外への布教のために作った組織を何というか。
- (2) (1)の組織の宣教師であった右図の人物の名前を答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答]① イエズス会 ② フランシスコ・ザビエル



[問題](3 学期)

宗教改革に対抗して、カトリック教会はどのような動きをしたか、簡潔に説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]勢力を回復するためイエズス会をつくり、アジアなどへの海外布教に力を入れた。

【】 ヨーロッパと外の世界

【】 大航海時代

[アジア進出の目的]

[問題](2 学期中間)

15 世紀末からヨーロッパ人がアジアへ進出するようになったが、その目的の一つは、キリスト教を世界に広めることであった。もう一つの目的は、イスラム商人やイタリア商人が仲介していたために高価だったアジアのある産物を直接手に入れることであった。何という産物か。漢字 3 字で答えよ。

[解答欄]

--

[解答]香辛料

[解説]

ルネッサンスの時期のヨーロッパでは、羅針盤が実用化され、航海術も進歩し、世界地図も作られた。これによって、大西洋に乗り出すことができるようになり、大航海時代が始まった。ヨーロッパ人のアジア進出の目的の一つは、キリスト教を世界に

[アジア進出の目的]

香辛料を直接手に入れる
キリスト教を世界に広める

広めることであった。もう一つの目的は、イスラム商人やイタリア商人が仲介していたために高価だったアジアの香辛料を直接手に入れることであった。インドや東南アジア原産の香辛料は、食肉中心のヨーロッパ人にとって、調味料・防腐剤として重要であった(冷蔵設備のない時代なので、肉はいたみやすく、こしょうで味やおいをごまかさないと、食べられたものではなかった)。しかし、香辛料は非常に高価であり(こしょう 100gの値段は銀 100g)、香辛料を使用することは、王侯・貴族にとっては地位の象徴でもあったほどである。当時、香辛料は、イスラム商人→イタリア商人と陸路で運ばれていたが、独占状態であったので、最終的には原価(輸送費を含む)の 4~6 倍の値段になり、イスラム商人やイタリア商人は大きな利益を得ていた。

※この単元で出題頻度が高いのは「香辛料」である。「キリスト教を世界に広めるため」もときどき出題される。

[問題](1 学期期末)

次の文中の①~③に適語を入れよ。

スペイン人やポルトガル人が新航路をもとめた目的は、(①)教を世界に広めることと、(②)商人やイタリア商人の手を通さずに、アジアの(③)などを直接手に入れることであった。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① キリスト ② イスラム ③ 香辛料

[問題](前期中間)

ヨーロッパ人がアジアに進出した経済的な理由は何であったか。

[解答欄]

[解答]香辛料などのアジアの物産を手に入れること。

[問題](1 学期中間)

ヨーロッパの国々が大航海に乗り出した目的は何か。「キリスト教」「香辛料」という 2 つの語句を使って説明せよ。

[解答欄]

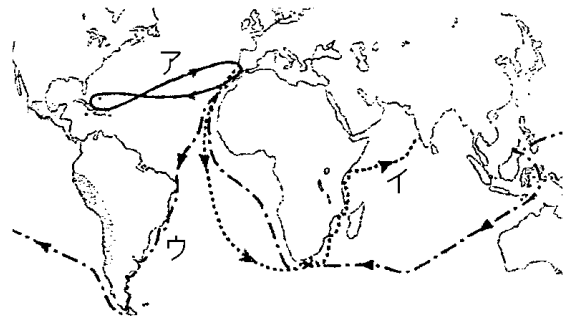
[解答]キリスト教を世界に広めることと、香辛料などアジアの物産を直接手に入れること。

[地理上の発見]

[問題](後期期末)

16 世紀、ヨーロッパ人が世界に進出するようになった。右の資料のア～ウの航路は、次の []の人物や率いた船隊の航路を示している。当てはまる人物を、それぞれ 1 人ずつ選べ。

[バスコ・ダ・ガマ マゼラン
コロンブス]



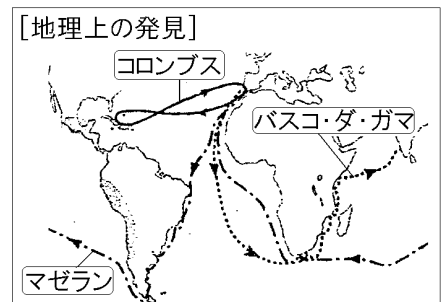
[解答欄]

ア：	イ：	ウ：
----	----	----

[解答]ア： コロンブス イ：バスコ・ダ・ガマ ウ：マゼラン

[解説]

アジアとの貿易の利益に目をつけた人々は、ポルトガルやスペインの援助を受けて、直接アジアに行く航路を求めて探検に乗り出した。ルネサンスで天文学や地理学も発達していたが、スペインの援助を受けたコロンブスは、地球が丸いという説を信じて西へ行けばインドにたどり着けると考え、西に向かって航海を行い、1492 年に西インド諸島にたどりついた。



(いよ！国(1492)発見コロンブス) スペインはコロンブスの発見した新大陸に進出し、アステカ帝国、インカ帝国などの文明をほろぼした。

1498年バスコ・ダ・ガマはアフリカ南端を回ってインドに至る航路を開拓した。

また、1519年、マゼランの一行は西回りで世界一周に成功した。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「コロンブス」「バスコ・ダ・ガマ」「マゼラン」の人物名とその航路である。

[問題](1 学期中間)

右の地図を見て、各問いに答えよ。

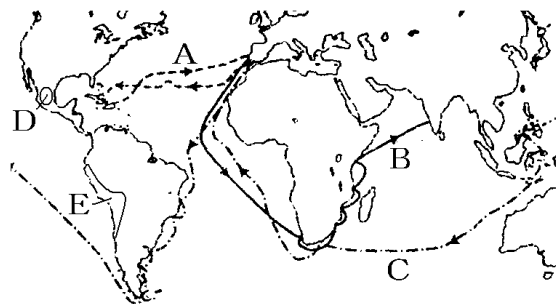
(1) A～Cの航路を開いた人物を1人ずつ選べ。

[バスコ・ダ・ガマ コロンブス
マゼラン]

(2) Aの航路を発見した人物を援助した国名を答えよ。

(3) 新航路が開かれるきっかけとなった品物を次の[]から1つ選べ。

[香辛料 コーヒー ジャガイモ かぼちゃ]



[解答欄]

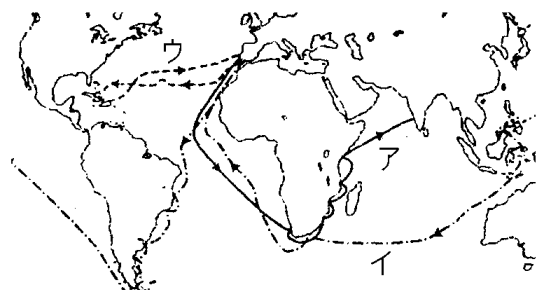
(1)A	B	C
(2)	(3)	

[解答](1)A コロンブス B バスコ・ダ・ガマ C マゼラン (2) スペイン (3) 香辛料

[問題](2 学期中間)

次の文の①～⑥に適語を入れよ。

スペインの援助を受けた(①)は、地球が丸いという説を信じて西へ行けばインドにたどり着けると考え、西に向かって図の(②)のように航海を行い、1492年に西インド諸島にたどりついた。ついで、1498年(③)はアフリカ南端を回ってインドに至る航路(図の(④)の航路)を開拓した。さらに1519年、(⑤)の一行は西回り(図の(⑥)の航路)で世界一周に成功した。



[解答欄]

①	②	③
④	⑤	⑥

[解答]① コロンブス ② ウ ③ バスコ・ダ・ガマ ④ ア ⑤ マゼラン ⑥ イ

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) スペインやポルトガルは、アジアへの航路を求めていた。大西洋を西回りでアジアに行く航路を開いたのは、どちらの国か。
- (2) 1492 年、大西洋を横断してカリブ海の島に到着したのは誰か。
- (3) (2)の人物は到着した島をどこの一部だと思ったか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) スペイン (2) コロンブス (3) インド

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 大航海時代、さかんに海外へ進出した国を 2 つ書け。
- (2) 新航路発見に欠くことのできなかつた発明品を、次の[]から 1 つ選べ。
[火薬 羅針盤 活版印刷術]
- (3) コロンブスは、西回りでアジアへ行く航路を開こうと考えた。これは当時、地球はどのようなであると考えられるようになったからか。

[解答欄]

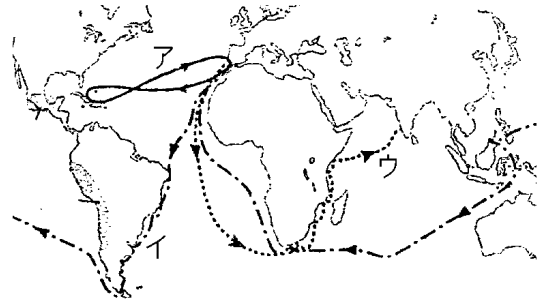
(1)	(2)
(3)	

[解答](1) ポルトガル, スペイン (2) 羅針盤 (3) 地球が球体であると考えられるようになったから。

[問題](3 学期)

次の資料を見て、後の各問いに答えよ。

「1492 年 10 月 11 日、木曜日。…帆をみじかくおろして、夜明けまで待った。そして、翌日の金曜日、船はルカヨ群島の一小島、インド人の言葉で、グァナアニ島(サンサルバドル島のこと)と呼ばれる島に到着した。やがて、裸の人びとが見えた。」



- (1) 資料について、これは 15 世紀末にある人物が書いた航海日誌である。この人物は誰か。
- (2) (1)の人物が航海した航路を、地図中ア～ウから 1 つ選べ。
- (3) (1)の人物はカリブ海の何という諸島に到着したか。
- (4) アジアの物産の中で、当時のヨーロッパ人が求めていたものを、次の[]から 1 つ選べ。

[毛織物 銀製品 ダイヤモンド 香辛料]

- (5) こうした航海ができるようになったのは、方位を知るためのある道具の改良の結果である。大洋を航海するために必要なこの道具の名前を答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) コロンブス (2) ア (3) 西インド諸島 (4) 香辛料 (5) 羅針盤

【】アメリカ大陸の植民地化・オランダの台頭

[アメリカ大陸の植民地化]

[問題](3 学期)

右図のインカ帝国やアステカ帝国を武力でほろぼしたヨーロッパの国はどこか。



[解答欄]

[解答]スペイン

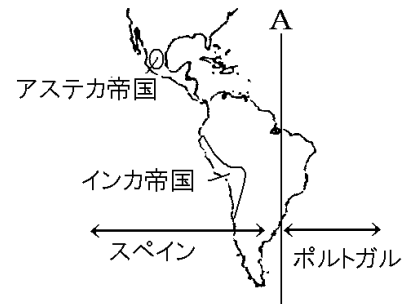
[解説]

スペインの援助を受けたコロンブスが新大陸を発見した後、アメリカ大陸に最初に進出したのはスペインであった。スペインは、先住民の文明(右図のインカ帝国、アステカ帝国)を武力でほろぼした後、銀の鉱山を開発し、農園を開いてさとうきびなどを栽培した。銀はヨーロッパに運ばれた後、物産を輸入するためにアジアに持ち出された。また、砂糖のほか、ジャガイモやトマトなどもヨーロッパに運ばれ、ヨーロッパ人の食生活を大きく変えた。

[アメリカ大陸の植民地化]

スペイン:インカ帝国などをほろぼす
↓
植民地化(銀, 砂糖などをヨーロッパに)

ポルトガルも南アメリカに進出したが、スペインとポルトガルは右図のAの線を両国の勢力範囲とすることで合意し、



スペインはAより西側、ポルトガルはAより東側を植民地とした。(ポルトガルは現在のブラジルの沿岸部分を植民地とした)

※この単元で出題頻度が高いのは「スペイン」「インカ帝国」である。「アステカ帝国」「ポルトガル」もときどき出題される。

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の地図中の X と Y は、ヨーロッパ人が来る以前に栄えていた国である。それぞれの国名を答えよ。
- (2) X, Y の国をほろぼし、この地を植民地として支配したヨーロッパの国はどこか。



[解答欄]

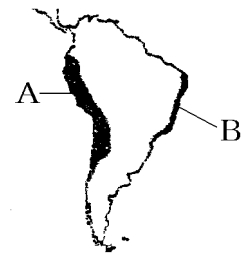
(1)X	Y	(2)
------	---	-----

[解答](1)X アステカ帝国 Y インカ帝国 (2) スペイン

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の地図中の A, B の地域を植民地としたのは、それぞれ、どの国か。
- (2) メキシコで発見され、ヨーロッパに大量に持ち込まれた鉱物は何か。
- (3) アフリカからアメリカ大陸に強制的に連れてこられ、奴隷にされた黒人によって生産されヨーロッパに持ち込まれた産物は何か。



[解答欄]

(1)A	B	(2)	(3)
------	---	-----	-----

[解答](1)A スペイン B ポルトガル (2) 銀 (3) 砂糖

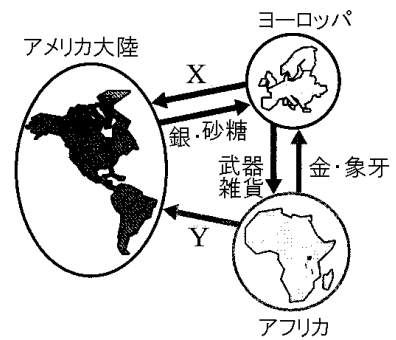
[三角貿易]

[問題](後期期末)

右図は、大西洋の三角貿易を示した資料である。

X, Y に当てはまるものを次の[]から選べ。

[奴隷 オリーブ ぶどう 毛織物]



[解答欄]

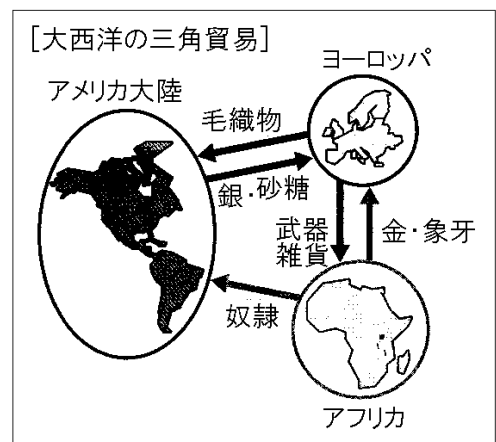
X	Y
---	---

[解答]X 毛織物 Y 奴隷

[解説]

ヨーロッパ人は、銀の採掘やさとうきびなどの栽培をアメリカの先住民を使って行い、銀や砂糖をヨーロッパに輸出し、毛織物を輸入した。アメリカの先住民が伝染病や厳しい労働で激減し、労働力が足りなくなると、ヨーロッパ人は大西洋の三角貿易を始め、アフリカの人々を奴隷としてアメリカ大陸に連れていった。

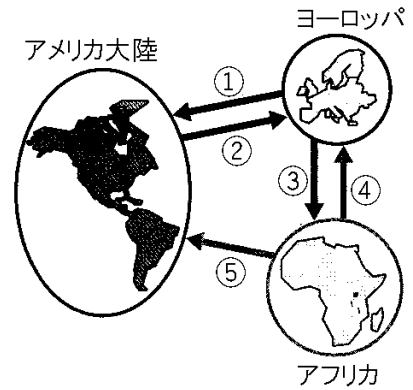
※この単元でやや出題頻度が高いのは三角貿易の「奴隷」「銀や砂糖」「毛織物」「武器や雑貨」である。



[問題](前期中間)

次の図は 16 世紀の大西洋をまたぐ三角貿易を表している。①～⑤にあてはまるものを下の[]からそれぞれ選べ。

[毛織物 綿織物 金・象牙 銀・砂糖
銅・木材 茶・米 奴隷 武器・雑貨]



[解答欄]

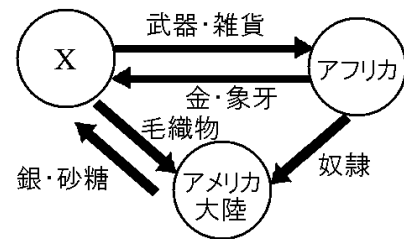
①	②	③	④
⑤			

[解答]① 毛織物 ② 銀・砂糖 ③ 武器・雑貨 ④ 金・象牙 ⑤ 奴隷

[問題](1 学期中間)

右の図は、三つの地域を結んで行われた貿易を示している。次の各問いに答えよ。

- 図中の X に当てはまる地域名を答えよ。
- このような貿易を何というか。



[解答欄]

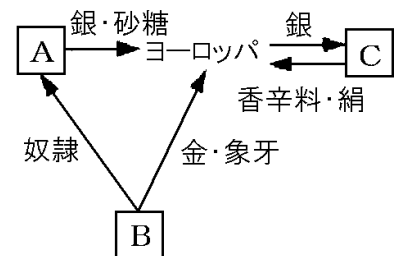
(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) ヨーロッパ (2) 三角貿易

[問題](1 学期期末)

大航海時代以降、右の資料のような貿易が行われるようになった。図の A～C にあてはまる地域を次の[]からそれぞれ選べ。

[アジア アメリカ アフリカ]



[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A アメリカ B アフリカ C アジア

[オランダの台頭]

[問題](2 学期中間)

17 世紀初めに、オランダが設立した会社を何というか。

[解答欄]

--

[解答]東インド会社

[解説]

スペインは、アメリカやアジアに植民地を広げ、一時は「日のしずむことのない帝国」と呼ばれるほどに栄えた。しかし、16 世紀末にプロテスタントの多いオランダが、スペインからの独立を宣言した。オランダは 17 世紀には東インド会社を設立して、ポルトガルにかわってアジアに進出し、日本とも貿易するなど、ヨーロッパの貿易や金融の中心として栄えた。

※この单元でときどき出題されるのは「東インド会社」「オランダ」である。

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 16 世紀末、スペインから独立した国の名称を答えよ。
- (2) 17 世紀初めに(1)の国が設立した会社を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

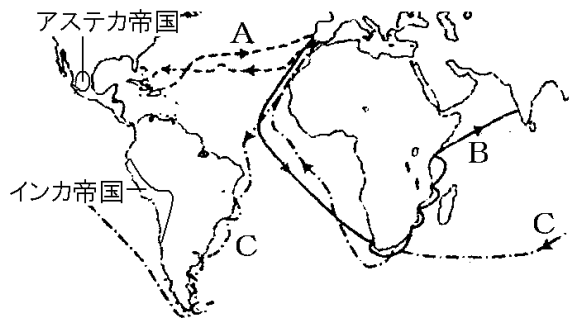
[解答](1) オランダ (2) 東インド会社

【】 総合問題

[問題](要点整理)

次の年表中の①～⑱に適語を入れよ。

年代	おもなできごと
(中世)	ヨーロッパ：ローマ教皇を中心にした(①)教会が勢力を持つ。
11 世紀	イスラム勢力によって、キリスト教の聖地(②)が奪われる。 →ローマ教皇の呼びかけで(③)軍が聖地奪回をめざす。
14 世紀	イタリアの都市を中心に(④)(文芸復興)がおこる。 →(⑤)の「モナ・リザ」、(⑥)の「ダビデ」
16 世紀	ローマ教皇が大聖堂改築のために(⑦)符を売り出す。 →ドイツで(⑧)(人物名)が(⑦)符販売を批判し、(⑨)改革。 スイスやフランスでは(⑩)(人物名)が(⑨)改革。 新しい教えを信仰する人々を(⑪)と呼んだ。
15 世紀末 ～16 世紀	カトリック教会でも、(⑫)(日本へも布教)などが(⑬)会を作る。 アジアの(⑭)(こしょうなど)を求める→地理上の発見。
16 世紀	Aは(⑮), Bは(⑯), Cは(⑰)一行の航路。 (⑱)がアステカ帝国とインカ帝国をほろぼす→植民地に、三角貿易 (⑲)がスペインから独立, 17 世紀に東インド会社を設立。



[解答欄]

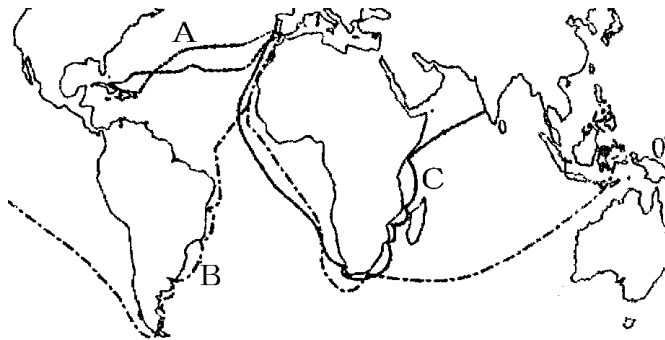
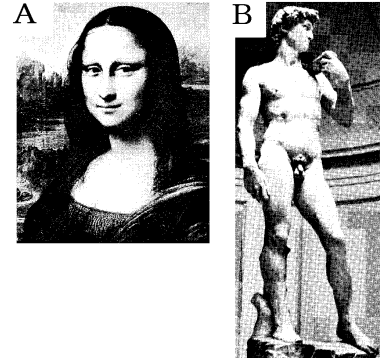
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	
⑧	⑨	⑩	⑪
⑫		⑬	⑭
⑮	⑯	⑰	
⑱	⑲		

[解答]① カトリック ② エルサレム ③ 十字 ④ ルネサンス ⑤ レオナルド・ダ・ビンチ ⑥ ミケランジェロ ⑦ 免罪 ⑧ ルター ⑨ 宗教 ⑩ カルバン ⑪ プロテスタント ⑫ フランシスコ・ザビエル ⑬ イエズス ⑭ 香辛料 ⑮ コロンブス ⑯ バスコ・ダ・ガマ ⑰ マゼラン ⑱ スペイン ⑲ オランダ

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 中世の西ヨーロッパで勢力をもっていたキリスト教の宗派は何か。
- (2) 右図の X はキリスト教の聖地でもあったが、11 世紀にイスラム教の国から奪われた。X の地名を答えよ。
- (3) (2) に対して、ローマ教皇は聖地奪回を呼びかけた。西ヨーロッパ諸国の王や貴族はこれにこたえて何という軍隊を組織したか。
- (4) 14～15 世紀のヨーロッパではギリシャ、ローマの古代文明を学びなおす学問や芸術がさかんになった。このことをカタカナで何というか。
- (5) 右の A、B の絵画は、(4) を代表する美術である。それぞれの作者の名前を答えよ。
- (6) 次の地図中の A～C の航路を開いたのはそれぞれ誰か。



- (7) ローマ教皇は財政難を解決すべく免罪符を販売した。これを批判したドイツの神学者は誰か。
- (8) (7) に始まる改革のことを何というか。
- (9) (8) の改革を進めた人々を何というか。カタカナで答えよ。
- (10) (8) に対して、カトリック教会側でも改革を始めた。ザビエルなどを中心として海外布教に力を入れた会を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)A	B
(6)A	B	C
(7)	(8)	(9)
(10)		

[解答](1) カトリック教会 (2) エルサレム (3) 十字軍 (4) ルネサンス (5)A レオナルド・ダ・ビンチ B ミケランジェロ (6)A コロンブス B マゼラン C バスコ・ダ・ガマ (7) ルター (8) 宗教改革 (9) プロテスタント (10) イエズス会

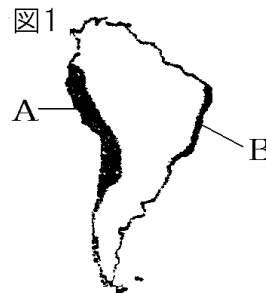
[問題](前期期末)

次の略年表について、後の各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
1096年	(①)の遠征・・・ア
15世紀	北イタリアで文芸復興・・・イ
1492年	(②)が西インド諸島発見
1498年	(③)がインド航路発見・・・ウ
1517年	(④)が宗教改革を行う・・・エ
1522年	(⑤)一行による世界一周
1602年	オランダが(⑥)会社を設立

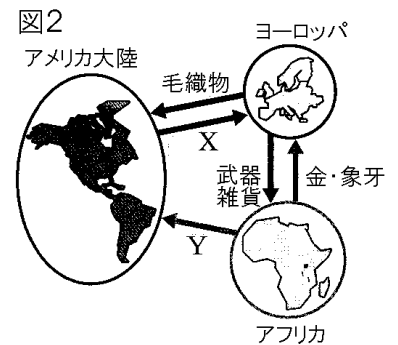
- (1) 年表中の①～⑥に適する語句を書け。
- (2) アに関して、①が奪回を目指したキリスト教の聖地はどこか。
- (3) アの中心になったキリスト教会の最高権力者の地位を何というか。
- (4) アに関して、この遠征は当時ヨーロッパの人々が信仰していたキリスト教が、アラビア半島や西アジアを中心に広まったある宗教と対立したことが原因である。この宗教を何というか。
- (5) イをカタカナで何というか。
- (6) イに関し、「モナ・リザ」の作者の名前を書け。
- (7) イに関し、「ダビデ」の作者の名前を書け。
- (8) ウに関し、当時のヨーロッパ人がインドに求めた産物を漢字3字で答えよ。

- (9) 右の図1中のA、Bの地域を植民地としたのは、それぞれ、どこの国か。



- (10) 右の図2は、大西洋の三角貿易を示した資料である。X、Yに当てはまるものを次の[]から選べ。

[奴隷 オリーブ 銀・砂糖 ぶどう]



- (11) エに関し、改革派を「抗議するもの」という意味で何と言ったかカタカナで書け。
- (12) エに関して、フランス・スイスで宗教改革の中心になったのは誰か。
- (13) エに関し、聖書の普及はルネサンスの三大発明の何と関係しているか。
- (14) カトリック側で改革のため作られた組織を書け。
- (15) (14)の中心人物の一人で、布教のために日本にも来た人物の名前を答えよ。

[解答欄]

(1)①	②	③
④	⑤	⑥
(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)
(8)	(9)A	B
(10)X	Y	(11)
(12)	(13)	(14)
(15)		

[解答](1)① 十字軍 ② コロンブス ③ バスコ・ダ・ガマ ④ ルター ⑤ マゼラン ⑥ 東インド (2) エルサレム (3) ローマ教皇 (4) イスラム教 (5) ルネサンス (6) レオナルド・ダ・ビンチ (7) ミケランジェロ (8) 香辛料 (9)A スペイン B ポルトガル (10)X 銀・砂糖 Y 奴隷 (11) プロテスタント (12) カルバン (13) 活版印刷術 (14) イエズス会 (15) フランシスコ・ザビエル

[印刷／他の PDF ファイルについて]

※このファイルは、FdData 中間期末社会歴史(7,800 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末社会歴史は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル，および製品版の購入方法は <http://www.fdtex.com/dat/> に掲載しております。

【Fd 教材開発】(092) 404-2266

Mail : info2@fdtext.com